

市内でカモシカを見かけた時のお願い

カモシカは国の特別天然記念物に指定されています。

渋川市内の山地にも生息しており、民家周辺で見かけることもあります。カモシカの保護へのご理解とご協力をお願いします。

● 生きている場合

カモシカはとてもおとなしい草食動物で、じっとこちらを見るなど「山の賢者」と言われ、人間を襲うことはありません。

帰巢本能があるので、しばらくすると山に戻ります。刺激を与えると興奮することがありますので、そのまま見守ってください。

交通事故などの恐れがある場合や、怪我や病気などで自力では動けなくなっている場合には、文化財保護課までご連絡下さい。

● 死亡している場合

文化財保護課までご連絡ください。職員が現場で写真撮影や計測を行います。道路上に倒れていて交通の妨げとなっているなどの場合を除き、その場から動かさないようお願いします。

○ カモシカとニホンジカの違い



カモシカ



ニホンジカ (オス)



(メス・子ども)

◎ 角による見分け

カモシカはオス・メスともに後ろ向きに伸びた角を持ちます。

ニホンジカの場合、オスは枝分かれする角を持ち、メスと子どもには角がありません（角が無いのはニホンジカです）。

◎ 体毛による見分け

カモシカは全体的に白色もしくは灰褐色で、ニホンジカは茶色です。

問い合わせ先 渋川市文化財保護課 0279-52-2102

※渋川市外で見つけた場合は、発見場所の自治体へご連絡ください。